

「夢フェスタ水の里」のあゆみ

回	開催年	タイトル	舞台
1	平成11年	さいかちの木は風にゆれて ～佐沼城物語～	迫町
2	12年	ながれ屋の詩 ～開明坂物語～	東和町
3	13年	とよま赤門物語	登米町
4	14年	菜の花の川 ～とよさと二ツ屋物語～	豊里町
5	15年	陸蒸気がやってきた ～石越停車場物語～	石越町
6	16年	虹をわたる川 ～新お鶴明神～	中田町
7	17年	耕野の花	南方町
8	18年	和尚になった相撲とり ～しろかき地蔵外伝～	米山町
9	19年	わが命は風にとって ～締切沼物語～	津山町
10	20年	「軽便こ」は時空を超えて ～仙北鉄道物語～	登米市
11	21年	加奈陀に渡った螢火の夢 ～アメリカ及甚物語～	東和町
12	22年	大地がくれた贈り物 ～登米はっど物語～	登米市
13	23年	大嶽丸と田村麻呂 ～天翔ける勇者たち～	南方町
14	24年	われは丸山 押さば押せ ～三代横綱物語～	米山町
15	25年	歌舞伎役者 助高屋 宇藤留蔵 ～「登米芝居の祖」誕生秘話～	迫町

それぞれの「夢」に向かって
これまでも、そして、これからも

公演を終え、出演者、スタッフ全員での記念撮影。公演には約230人の市民らが携わりました。70畳ほどの大きさがある背景の大幕は、亀井武宏さん（津山町・宮町）が描きました。栗駒山を背に広がる旧佐沼郷の田園風景です

